



天瀬

## Amagase



## 田植え後のお楽しみ

6月25日、出口コミュニティセンターで「さなぼり寄席」が開催された。さなぼり寄席は“田植え後の骨休め”として始まったもの。矢野大和さんをはじめとした県南落語協会の落語家による楽しい噺や、大分県出身歌手の上坂ゆみえさんによる歌謡ショーなどが行われた。会場では、懐かしい歌を一緒に口ずさんだり、梅雨空を吹き飛ばすような大きな笑い声が起るなど楽しいひとときとなった。



## 吊り橋マルシェにいらっしやい!

6月4日、天ヶ瀬温泉街の河川敷周辺で、被災した天ヶ瀬温泉街にかつての賑わいを取り戻そうと、「吊り橋マルシェ」が開催され、多くの雑貨店や飲食店などが出店。その他、川釣り体験やテントサウナ、足湯体験など様々な催しが行われ、多くの人たちの笑顔と活気であふれた。足湯体験をした人は、満足そうに「とても気持ちがよかった」と笑顔で話していた。

前津江

## Maetsue



## 日頃の訓練の大切さ

6月4日、前津江全地区で防災避難訓練が行われた。午前7時30分に訓練放送が流れると、住民はそれぞれの地区公民館に集合。地区班長は訓練に参加した人数を確認し、自治会長に報告する伝達訓練を行った。赤石地区では消防団員も加わり、消火器を使っての消火訓練や防災無線・防災ラジオの聞き取り状況の確認などを実施。久しぶりの訓練で、参加者は真剣に取り組んでいた。



## 土で変わる元気な野菜

6月2日、前津江公民館で“菌ちゃん先生”こと吉田としみち利道さんを招き、「菌ちゃん野菜づくり学習会」が開催された。小学生を含む約50人が、土づくりの実践と講演会に参加。時折、写真に収めたり、メモを取ったりしながら熱心に聞いていた。今年は大野・赤石・出野と3会場で土づくり、種まき、収穫の体験を行う予定で、前津江に有機農業の実践者を増やす試みとなった。



上津江

## Kamitsue



## 道路も気分もスッキリ!

6月18日と25日の両日に向け、国県道及び市道沿線の草刈り作業(道路環境美化事業)が、今年も町内4自治会によって実施された。作業区間の道路延長は88km余りで、毎年梅雨のこの時季と秋の年2回実施している。参加者は「世帯数の減少や、高齢化によって参加できない世帯も増えなかなか大変な状況」「道路の延長距離は昔と変わらないが、参加者の人数が減ってしまったので、現状のやり方がいつまで続くか不安」と口をそろえた。

その一方で、比較的若い世代が多い集落では、1世帯から複数人参加して草刈り作業を実施。

作業を終えた小平上組集落では、参加者が「作業はきつかったが、刈った後は道路も広く見え、気分もすっきりした」と、晴れやかな表情を浮かべていた。



## 意外と合うんです!ケチャップとマヨネーズ

6月20日、日田市食生活改善推進協議会上津江支部の会員を対象とした、料理研修会が行われた。この日は夏野菜を使った料理メニューで、「豚肉のケチャマヨみそ炒め」や「夏野菜のマリネ」などに挑戦。講師である健康保険課の栄養士からの「料理の全部を薄味にせず、一品はしっかり味付けしたものを作ることがポイントです」といった話に、参加者は納得した様子だった。



## 自転車の交通ルールを守って安全に!

6月15日、津江小中学校で小学生全児童(30人)を対象に、交通安全教室が開催された。児童たちは、設置された横断歩道や信号機を使って自転車の乗り方について学んだ。(公財)大分県交通安全協会日田支部の人から「自転車は便利な乗り物だが、スピードの出し過ぎやちょっとした不注意が大きな事故につながります」との話があり、児童たちは真剣に耳を傾けていた。